

政策シート

(政策名) 安全・安心な市街地の形成
(予算費目名) 市街地整備事業費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

10年後の目標

- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
- ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 市民が集う活力ある都市づくり

◇政策の概要

- 交通結節点の機能強化
- 密集市街地及び低未利用地のインフラ整備推進など都市基盤の再構築

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30
予算	1,551,322	2,959,567	1,418,919	538,400
決算	1,542,899	2,221,439	2,163,951	
人件費(A)	206,880	192,880	197,500	191,480
報酬(B)	474	421	793	354
年間経費(予算又は決算+A+B)	1,750,253	2,414,740	2,362,244	730,234

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
施行中の土地区画整理事業進捗率	%	100	目標	87	89	92	98
			実績	86	89	92	
高塚駅の橋上駅舎化、南北自由通路の進捗率	%	100	目標	100			
			実績	100			
			目標				
			実績				

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

- 交通結節点の機能強化
- 密集市街地及び低未利用地のインフラ整備推進など都市基盤の再構築

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

- 上島駅周辺地区は、駅前広場や(都)有玉南中田島線等の整備を進めた。
- 高竜地区は、公共施設整備が完了し、換地処分を行った。
- 高塚駅周辺地区は、土地の先行買収を完了させ、仮換地を指定した。
- 組合等区画整理支援事業は、組合施行区域内の公共施設整備や家屋等の移転が促進された。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)	
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)		非常勤
1	上島駅周辺公共団体区画整理事業	○	○			22,793	9,493	1.9				
2	上島駅周辺区画整理関連整備事業					13,500	10,000	0.5				
3	高竜地区公共団体区画整理事業	○	○			69,430	54,030	2.2				
4	高竜地区区画整理関連整備事業					12,348	8,848	0.5				
5	高塚駅北公共団体区画整理事業	○	○	○		210,533	161,879	6.9			354	
6	組合等区画整理支援事業	○	○			258,180	232,000	3.7			0.1	
7	区画整理地区内水道整備事業負担金					20,876	20,176	0.1				
8	土地区画整理等調査事業					34,773	30,573	0.6				
9	移転者助成事業(補助金)					2,114	714	0.2				
10	市街地整備運営経費					85,687	10,687	9.8	1.0		1.0	
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						730,234	538,400	26.4	1.0		1.1	354

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 上島駅周辺公共団体区画整理事業

◇事業目的・事業対象

今後の都市交通計画は、自動車交通を主体とした計画から環境負荷の軽減を配慮した公共交通機関を活用した公共交通ネットワークの構築を目指す計画へ移行するため、鉄道駅を含めた地域の特性に応じたまちづくりに向けて、鉄道線の連続立体交差事業に併せ、土地区画整理事業による都市基盤整備を推進し、地域の活性化、公共交通の利便性の向上を図る。

◇事業の概要

・施行者: 浜松市、施行面積: 5.7ha、施行期間: H15からH35(清算期間を含む)、総事業費: 59億円、減歩率: 18.04%

・主な公共施設

都市計画道路: 有玉南中田島線 幅員=30m 延長=462m、下石田葵西線 幅員=27m 延長=129m
 区画道路: 幅員=5.5m~14m 延長=713m
 駅前広場: 面積=4,239㎡、街区公園: 面積=2,131㎡

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H15	H35	一般会計	自治事務(法令義務)	都市計画法、土地区画整理法	○	—	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	304,307	334,007	86,500	9,493
	決算	247,169	348,331	199,916	
	国・県支出	73,623	160,490	80,410	
	市債	57,100	132,800	60,100	
	その他				4,000
	一般財源	116,446	55,041	59,406	5,493
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)		128	128	332	
人件費 (千円)		31,500	31,500	30,800	13,300
人工	正規	4.5	4.5	4.4	1.9
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
事業進捗率(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	91	98	100	100		100
実績値	91	97	99			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
主要な駅、バス停の利用者(千人)				Ⅲ-4(1)イ		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	約27,200	約27,200	約27,200	約27,200	約27,200	約27,200
実績値	27,017(H26実績)	27,575(H27実績)	27,632(H28実績)			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

- 国交付金事業 [決算 146,200千円 (うち前年度繰越額 111,200千円)]
- 単独事業 [決算 57,221千円 (うち前年度繰越額 5,121千円)]

・ 施行者: 浜松市、施行面積: 5.7ha、施行期間: H15からH35(清算期間を含む)、総事業費: 60億円、減歩率: 18.04%

・ 主な公共施設

都市計画道路: 有玉南中田島線 幅員=30m 延長=462m、下石田葵西線 幅員=27m 延長=129m
 区画道路: 幅員=5.5m~14m 延長=713m
 駅前広場: 面積=4,239㎡、街区公園: 面積=2,131㎡

・ 事業の成果と課題

指標の達成度

- 事業進捗率 99%
- 仮換地指定率 100%
- 建物移転率 100%(94戸/94戸)
- 公共施設整備率(事業費ベース) 100%

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

平成30年2月2日に換地処分の公告を行い、清算事務を除く土地区画整理事業の手続きを完了した。
 (都)有玉南中田島線、(都)下石田葵西線等の公共施設整備を進め、事業地区内においては全線供用を開始した。
 個別相談会を開催した他、戸別訪問や区画整理だよりの発行等を行い、事業への理解協力を図った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

換地処分に伴い清算金が確定したため、清算金の徴収・交付の事務手続きを進める。
 事業が完了したことにより、事業の概要や経緯をとりまとめ、完成記念誌を作成する。
 公共施設の維持管理や今後のまちづくり活動等について、地域関係者への啓発活動等を行っていく。

事業シート (事業名) 上島駅周辺区画整理関連整備事業

◇事業目的・事業対象

上島駅周辺公共団体区画整理事業区域に隣接する都市計画道路や上島46号線をはじめとする市道の拡幅及びすり付けにより、歩行者スペースの確保やスムーズな交通処理を実現する。

◇事業の概要

(都)有玉南中田島線の区域外取合い工事 1式
 地区内区画道路と地区外道路との摺りつけ 1式

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H22	H35	一般会計	自治事務(法令義務)	道路法	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	36,200	50,170	12,000	10,000
	決算	32,350	55,010	14,106	
	国・県支出				
	市債	24,500	4,000		
	その他				
	一般財源	7,850	51,010	14,106	10,000
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		2,800	2,800	3,500	3,500
人工	正規	0.4	0.4	0.5	0.5
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
事業進捗率(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	60	99	100	100		100
実績値	88	99	99			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

○ 単独事業 [決算 15,211千円 (うち前年度繰越額 3,211千円)]

(都)有玉南中田島線の区域外取合い工事 1式
地区内区画道路と地区外道路との摺りつけ 1式

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

(都)有玉南中田島線は、地区北側及び南側の地区内外にまたがる交差点の工事を完成させた。
(都)下石田葵西線は、地区東側の擦り付け工事を完成させた。

・事業の見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

(都)有玉南中田島線の取合い整備等を実施し、区域内と区域外の道路の供用を開始した。
上島駅前広場の供用を開始したことにより、鉄道駅との交通結節点機能の向上や良好な市街地形成に寄与した。

今後の方向性

大項目 終了 小項目 / 事業費 縮小 人工 縮小

地区外の他事業の整備の進捗に合わせ、地区内外の安全施設整備等を進めていく。
事業の完了に伴う公共施設の移管、帰属等の手続きを行うため、関係各課との調整を図る。

事業シート (事業名) 高竜地区公共団体区画整理事業

◇事業目的・事業対象

駅南地区の中心として、都心環状線である掛塚雄踏線等の公共施設の整備や良好な都市型住宅・商業施設の立地を促進し、防災機能を持つ安全で安心できる快適なまちづくりを目指す。

◇事業の概要

・施行者: 浜松市、 施行面積: 11.3ha、 施行期間: H9～H35 (H30～H35は清算期間)、 総事業費: 186.6億円
 減歩率: 21.57%

・主な公共施設:

都市計画道路 掛塚雄踏線 幅員=27m 延長=276m
 砂山線 幅員=30m 延長=294m
 砂山寺島線 幅員=20m 延長=288m
 区画道路 幅員=6～20m 延長=2,346m
 特殊道路 幅員=4～6m 延長=99m
 公園 面積=3,999㎡

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H9	H35	一般会計	自治事務(法令義務)	都市計画法 土地区画整理法	○	—	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	356,616	338,815	71,707	54,030
	決算	451,683	336,338	217,575	
	国・県支出	161,040	138,270	76,230	
	市債	125,000	119,400	56,100	
	その他	59	127	22	50,537
	一般財源 一般会計繰入金	165,584	78,541	85,223	3,493
人件費(報酬等) (千円)		36	188	251	
人件費 (千円)		32,760	29,960	25,900	15,400
人工	正規	4.6	4.2	3.7	2.2
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤	0.2	0.2		

◇事業の指標(H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
事業進捗率(%)				-		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	94	97	100			100
実績値	95	96	100			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
立地適正化計画の進捗率(%)				Ⅲ-4(1)ア		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	35	60	90	100	100	
実績値	35	60	90			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
居住関連施設の立地誘導を図る用途地域の変更(ha)				Ⅲ-4(1)ア		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	10	22	22	22	22	
実績値	10	22	22			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
主要な駅、バス停の利用者(千人)				Ⅲ-4(1)イ		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	約27,200	約27,200	約27,200	約27,200	約27,200	約27,200
実績値	27,017(H26実績)	27,575(H27実績)	27,632(H28実績)			

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

- 国交付金事業 [決算 138,600千円 (うち前年度繰越額 138,600千円)]
- 単独事業 [決算 85,271千円 (うち前年度繰越額 13,564千円)]

・ 施行者: 浜松市、 施行面積: 11.3ha、 施行期間: H9～H35 (H30～H35は清算期間)、 総事業費: 186.6億円、 減歩率: 21.57%

・ 主な公共施設:

都市計画道路 掛塚雄踏線 幅員=27m 延長=276m
砂山線 幅員=30m 延長=294m
砂山寺島線 幅員=20m 延長=288m
区画道路 幅員=6～20m 延長=2,346m
特殊道路 幅員=4～6m 延長=99m
公園 面積=3,999㎡

・ 事業の成果と課題

指標の達成度

公共施設整備が終わり、換地処分を行った。

- 事業進捗率(事業費ベース) 100.0%
- 仮換地指定率 100%
- 使用収益開始率 100%
- 建物移転率 100%(284戸/284戸)
- 公共施設整備率(事業費ベース) 100.0%

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工 現状

- ・ 砂山線、砂山寺島線の整備が終わり区内全ての道路を供用開始した。
- ・ 平成30年1月12日に換地処分の公告を行った。
- ・ 平成30年2月16日に区画整理登記が完了した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工 縮小

- ・ 平成30年度以降は清算金の徴収交付業務を行う。
- ・ 事業の概要や経緯等をまとめた完工誌を作成し、完成記念式典を行う。

事業シート (事業名) 高竜地区区画整理関連整備事業

◇事業目的・事業対象

高竜土地区画整理事業の区域に接する既存道路との取合い整備工事及び有玉南中田島線との交差点に設置されている地下道を撤去し、平面横断によるバリアフリー化を図る。
高竜土地区画整理事業の進捗に併せ、すでに開通している龍禅寺雄踏線などの幹線道路をつなぐ道路ネットワークを構築するため、浜松駅南口と高竜地区を結ぶ区間の拡幅整備を行う。

◇事業の概要

区域に接する既設交差点の改良工事及び既設道路との取合い工事
都市計画道路 砂山寺島線 幅員=20m 延長=60m

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H21	H32	一般会計	自治事務(法令義務)	都市計画法 道路法	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	16,000	285		8,848
	決算	3,985	4,136		
	国・県支出				
	市債	1,400	3,600		
	その他 一般財源 一般会計繰入金	2,585	536		8,848
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		2,100	1,400	1,400	3,500
人工	正規	0.3	0.2	0.2	0.5
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
区域に接する既設交差点の改良工事(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100					100
実績値	100					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
砂山寺島線整備(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	0.2	1	1	3	5	87
実績値	0.2	0.3	0.3			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

○単独事業 [決算 0千円 (うち前年度繰越額 0千円)]

都市計画道路 砂山寺島線 幅員=20m 延長=60m

・事業の成果と課題

指標の達成度

関連する砂山菅原線の交差点協議が整った後に砂山寺島線拡幅整備の事業化に向けて都市計画変更を行う。

・事業の見直し

実施結果
大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・浜松中央警察署と交差点協議の下協議を行い協議書案を作成した。
- ・都市計画変更に向けて庁内関係部署と協議を行った。

今後の方向性
大項目 小項目 / 事業費 人工

砂山寺島線拡幅整備(区域外)の都市計画変更を行う。

事業シート (事業名) 高塚駅北公共団体区画整理事業

◇事業目的・事業対象

都市計画道路上島柏原線から高塚駅北口駅前広場へのアクセス道路整備により交通結節機能の強化を図るとともに、地域生活拠点にふさわしい健全な市街地の形成を推進する。

◇事業の概要

【重点戦略項目No.85】

■土地区画整理事業

- ・施行者: 浜松市、 施行面積: 2.3ha、 施行期間: H26～H30、 事業費: 19.7億円、 減歩率: 20.69%
- ・主な公共施設: 都市計画道路 高塚駅北通り線 幅員W=16m 延長L=約198m
 北口駅前広場面積A=約3700㎡、 区画道路 幅員=5～11m 延長=約605m

■街路事業

- ・施行期間: H26～H30、 事業費: 6億円
- ・都市計画道路 高塚駅北通り線 幅員W=16～17m 延長L=約250m

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H26	H30	一般会計	自治事務(法令義務)	都市計画法、 土地区画整理法、道路法	○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	375,586	1,145,770	670,686	161,879
	決算	333,002	461,852	1,160,358	
	国・県支出	70,256	150,984	351,522	19,000
	市債	161,800	134,000	336,100	14,400
	その他				
	一般財源	100,946	176,868	472,736	128,479
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)		310	105	210	354
人件費 (千円)		28,700	25,900	41,300	48,300
人工	正規	4.1	3.7	5.9	6.9
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
事業進捗率(%)				-		85
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	18	60	80	100		100
実績値	16	60	80			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
立地適正化計画の進捗率(%)				Ⅲ-4(1)ア		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	35	60	90	100	100	
実績値	35	60	90			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
居住関連施設の立地誘導を図る用途地域の変更(ha)				Ⅲ-4(1)ア		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	10	22	22	22	22	
実績値	10	22	22			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

- 国交付金事業 [決算 838,818千円 (うち前年度繰越額 425,500千円)]
- 単独事業 [決算 523,069千円 (うち前年度繰越額 265,044千円)]

【重点戦略項目No.85】

■ 土地区画整理事業

- ・ 施行者: 浜松市、 施行面積: 2.3ha、 施行期間: H26～H30、 事業費: 19.7億円、 減歩率: 20.69%
- ・ 主な公共施設: 都市計画道路 高塚駅北通り線 幅員W=16m 延長L=約198m
北口駅前広場面積A=約3700㎡、区画道路 幅員=5～11m 延長=約605m

■ 街路事業

- ・ 施行期間: H26～H30、 事業費: 6億円
- ・ 都市計画道路 高塚駅北通り線 幅員W=16～17m 延長L=約250m

・ 事業の成果と課題

指標の達成度

■ 土地区画整理事業

- 事業進捗率(事業費ベース) 84.8%
- 仮換地指定率 100% : 平成28年3月15日
- 使用収益開始率 77% (35画地/45画地)
- 建物移転率 100% (15戸/15戸)
- 公共施設整備率(事業費ベース) 98.7%

■ 街路事業

- 事業進捗率(事業費ベース) 69.3%
- 用地買収 88.2% (2,215.59㎡/2,509.72㎡)

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

物件移転及び道路築造等を行い、順調に事業が進捗している。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

平成30年度の事業完了に向けて、予算を確保し、効率的に整備を実施していく。

補助シート (事業名) 高塚駅北公共団体区画整理事業

◇事業工程表 (No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
85	用地買収 仮換地の指定 建物等移転補償	建物等移転補償	建物等移転補償 交通結節施設工事	交通結節施設工事

事業シート (事業名) 組合等区画整理支援事業

◇事業目的・事業対象

健全な市街地の発展及び改善を図ることを目的に、地権者が共同にて行う組合施行による土地区画整理事業に対し、公共施設整備に係る事業費の一部を助成要綱に基づき補助するもの。

◇事業の概要

土地区画整理事業国庫補助金(基本事業費)： 施行地区内の都市計画道路を用地買収方式により整備されることとして積算した事業費の額を限度額として補助するもの。
 市補助金： 土地区画整理事業は、公共施設の整備、健全な市街地の造成により公共の福祉の増進に資することを目的とすることから、一定の範囲内で土地区画整理組合に対して助成を行うもの。
 「浜松市組合等土地区画整理事業費補助金交付要綱」により交付を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H7	-	一般会計		都市計画法、土地区画整理法、土地区画整理組合に対する助成方針	○	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	424,000	1,045,112	529,718	232,000
	決算	442,000	976,012	527,618	
	国・県支出	234,000	523,601	280,924	121,000
	市債	197,400	409,700	214,600	89,100
	その他				
	一般財源	10,600	42,711	32,094	21,900
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		20,580	19,880	18,900	26,180
人工	正規	2.9	2.8	2.7	3.7
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤	0.1	0.1		0.1

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
施行中の組合土地区画整理事業進捗率(%)				-		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	81	83	90	97		100
実績値	82	84	90			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
立地適正化計画の進捗率(%)				Ⅲ-4(1)ア		
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	35	60	90	95	100	
実績値	35	60	90			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

土地区画整理事業国庫補助金(基本事業費) : 施行地区内の都市計画道路を用地買収方式により整備されることとして積算した事業費の額を限度額として補助するもの。
市補助金 : 土地区画整理事業は、公共施設の整備、健全な市街地の造成により公共の福祉の増進に資することを目的とすることから、一定の範囲内で土地区画整理組合に対して助成を行うもの。
「浜松市組合等土地区画整理事業費補助金交付要綱」により交付を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

補助金を交付したことにより、組合施行区域内の公共施設整備や家屋等の移転が促進された。

・事業の見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

引き続き補助金を交付し、組合施行地区内の公共施設整備や家屋等の移転を促進し、良質な宅地の供給を図る。

今後の方向性

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

事業完了に向けて予算を確保し、効率的に事業を促進する。

事業シート (事業名) 区画整理地区内水道整備事業負担金

◇事業目的・事業対象

浜松市水道事業及び下水道事業管理者と協定を締結し、水道施設工事負担金を負担する。

◇事業の概要

○ 浜北新都市水道施設工事負担金
 「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する覚書(平成15年10月27日締結)」に基づき、浜松市水道事業及び下水道事業管理者と「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する協定書」による協定を締結し、浜北新都市水道施設工事負担金を負担する。
 平成22年度工事分までを対象とし、償還完了は平成52年度とする。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H15	H52	一般会計			-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	19,250	20,176	20,176	20,176
	決算	19,249	20,176	20,176	
	国・県支出				
	市債				
	その他				
	一般財源	19,249	20,176	20,176	20,176
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		700	700	700	700
人工	正規	0.1	0.1	0.1	0.1
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

○ 浜北新都市水道施設工事負担金
「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する覚書(平成15年10月27日締結)」に基づき、浜松市水道事業及び下水道事業管理者と「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する協定書」による協定を締結し、浜北新都市水道施設工事負担金を負担する。
平成22年度工事分までを対象とし、償還完了は平成52年度とする。

・事業の成果と課題

指標の達成度

浜松市水道事業及び下水道事業管理者と「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する協定書」による協定を締結し、浜北新都市水道施設工事負担金(平成29年度分)を計画どおり支出した。

・事業の見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状
浜松市水道事業及び下水道事業管理者と「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する協定書」による協定を締結し、浜北新都市水道施設工事負担金(平成29年度分)を計画どおり支出した。

今後の方向性

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状
「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する覚書(平成15年10月27日締結)」に基づき、浜松市水道事業及び下水道事業管理者と「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する協定書」による協定を締結し、浜北新都市水道施設工事負担金を平成52年度まで計画どおり支出する。

事業シート (事業名) 土地区画整理等調査事業

◇事業目的・事業対象

土地区画整理事業等に必要となる行政手続きや各種調査を実施し、円滑な事業の推進を図る。

◇事業の概要

土地区画整理事業等の計画段階における各種調査、研究等の実施

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H15	—	一般会計		都市計画法、土地区画整理法	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	4,414	10,716	16,132	30,573
	決算	3,039	10,703	15,816	
	国・県支出				
	市債				
人件費(報酬等) (千円)	その他				
	一般財源	3,039	10,703	15,816	30,573
	一般会計繰入金				
人工	人件費 (千円)	2,100	2,100	2,800	4,200
	正規	0.3	0.3	0.4	0.6
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

土地区画整理事業の計画段階における各種調査、研究等の実施

・事業の成果と課題

指標の達成度
計画通り
第2期高塚駅北区画整理事業について、治水協議資料及び設計図(案)の作成のため業務委託を実施した。
(仮)浜北中央北土地区画整理事業について、自然環境調査及び都市計画道路本通り線のための交通量調査・土地利用等検討業務委託を実施した。

・事業の見直し

実施結果
大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状
第2期高塚駅北土地区画整理事業について、治水協議を行い調整池の整備方針が定まり、調整池の規模・位置を考慮した設計図(案)の作成を行った。
(仮)浜北中央北土地区画整理事業について、事業による自然環境への影響はないことが分かり、また都市計画道路本通り線の都市計画変更による交通や土地利用への影響を評価分析することで道路線形の確定と事業区域内の土地利用案の作成を行った。

今後の方向性
大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状
第2期高塚駅北区画整理事業について、現況測量及び調査を進めていく。
(仮)浜北中央北土地区画整理事業について、都市計画道路本通り線及び治水計画の調査設計を進めていく。
また、事業計画のための事業評価及び実施計画作成を進めていく。

事業シート (事業名) 移転者助成事業(補助金)

◇事業目的・事業対象

都市計画事業(土地区画整理事業)の施行に伴う代替地取得資金等償還利子補助金交付要綱に基づき、貸付資金のあっ旋及び貸付に伴う利子補助を貸付金融機関に対して行い、事業の進捗を図る。

◇事業の概要

土地区画整理事業の施行に伴う代替地取得資金等償還利子補助金交付要綱に基づき、貸付資金のあっ旋及び貸付に伴う利子補助を貸付金融機関に対して行うもの。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H12		一般会計	自治事務(その他)	浜松市都市計画事業の施行に伴う代替地取得資金等償還利子補助金交付要綱	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	886	809	768	714
	決算	589	512	471	
	国・県支出				
	市債				
	その他				
	一般財源	589	512	471	714
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		1,400	1,400	1,400	1,400
人工	正規	0.2	0.2	0.2	0.2
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

平成30年度

(管理番号)
03 03 04 01 002120000

(担当課)
市街地整備課

(責任者)
前田 英和

(作成日)
平成 30 年 7 月 1 日

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

土地区画整理事業の施行に伴う代替地取得資金等償還利子補助金交付要綱に基づき、貸付資金のあっ旋及び貸付に伴う利子補助を貸付金融機関に対して行うもの。

・事業の成果と課題

指標の達成度

浜松信用金庫、静岡銀行、とぴあ浜松農協、静岡県労働金庫に対し補助金を交付することにより、土地区画整理事業の進捗が図られた。

・事業の見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

今後の方向性

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

引き続き、対象者に対し補助金を交付することにより、土地区画整理事業の進捗を図る。

事業シート (事業名) 市街地整備運営経費

◇事業目的・事業対象

市街地整備課の事業(土地区画整理・再開発事業等)に係る、関係機関・団体等との連絡・調整及び情報収集などを実施し、事業の進捗を図る。また、所管市有地の管理、仮換地指定等に伴い使用できない土地の損失補償を行う。

◇事業の概要

最低限必要な一般諸経費の執行により、市街地整備課の事業(土地区画整理・再開発事業等)を円滑に推進する。
 国・県・他市町村、関係機関、関係団体等との連絡・調整及び情報収集を実施し、交付金確保及び適切な事業を執行し、事業の進捗を図る。
 市街地整備課所管の市有地の除草等管理をする。
 仮換地の指定等に伴い、従前地及び仮換地共に一部または全部が使用できない場合の土地の損失補償をする。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H10		一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	14,063	13,707	11,232	10,687
	決算	9,833	8,369	7,915	
	国・県支出				
	市債				
	その他	50	40	39	32
	一般財源	9,783	8,329	7,876	10,655
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		84,240	77,240	70,800	75,000
人工	正規	11.2	10.2	9.2	9.8
	再任用(h31)	1.0	1.0	1.0	1.0
	再任用(h26)				
	非常勤	0.8	0.8	1.0	1.0

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

最低限必要な一般諸経費の執行により、市街地整備課の事業(土地区画整理・再開発事業等)を円滑に推進する。
国・県・他市町村、関係機関、関係団体等との連絡・調整及び情報収集を実施し、交付金確保及び適切な事業を執行し、事業の進捗を図る。
市街地整備課所管の市有地の除草等管理をする。
仮換地の指定等に伴い、従前地及び仮換地共に一部または全部が使用できない場合の土地の損失補償をする。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

今後の方向性

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状